

生分解・排水環境浄化・除菌・消臭洗浄剤



Eco21-K

業務用

組成成分表

●ヤシ脂肪酸誘導体

ミネラル部分は水溶性イオン化ミネラルに変化し、水溶液中において活性水となる性格を有し被洗物と汚れの間に入り込み易くするイオン化現象を有します。

●過炭酸塩 [2Na₂CO₃・3H₂O₂]

Eco21-Kの溶液中から発生する酸素が有機物の分解、漂白、除菌などのメカニズムを有します。

●炭酸塩 [Na₂CO₃]

中性からアルカリ性に移行する性状変化が油脂分・タンパク質、脂肪等の有機物（汚れ）を剥離分解します。

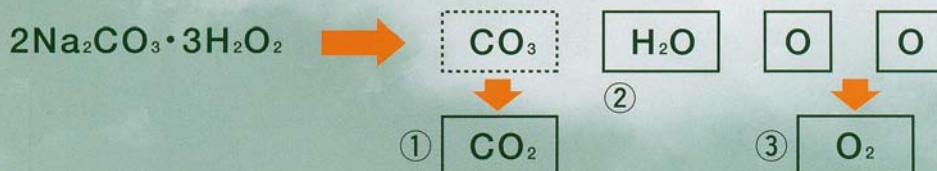
●有機キレート剤 [EDTA・エチレンジアミンテトラアセティックアシド]

Eco21-Kの溶液中に生じるカルシウム、マグネシウム等の金属封鎖による除去を促進させます。

急性経口毒性LD50に関する比較

●Eco21-K	4,650 mg/kg (マウス)
●食塩	3,000 mg/kg (ラット)
●エチルアルコール	2,148 mg/kg (ラット)

酵素分解時の酸素発生メカニズム



①二酸化炭素 ②水 ③酸素に分解することにより活性酸素を発生させます。酸素発生により被洗物と有機物（汚れ・油分など）のすきまにEco21-Kが入り込み汚れの剥離をより円滑に進行させます。また同時に生分解を促進させ排水時には、自然界のバクテリアの働きにより2~3週間で河川水中内で自然界分解させるメカニズムを有します。

特長と特性

- Eco21-Kは①ムダな空き容器による産業廃棄物の減量、②流通費用の低減化、③除菌効果を活かす等の環境保全を目的とし粉体原料でお届けします。
- 必ず40℃~50℃のお湯で溶いて下さい。ご使用に際しては一般的に常温で可。
- ほとんどの洗浄・清掃に基本：400倍希釈でご使用下さい。湯で溶くことにより水のクラスターを細かくしますから洗浄能力を高め乾燥を速めます。
- 作業者の安全・安心を確保し、工場等の洗浄ラインにおけるランニングコストの低減に寄与します。
- 経口毒性は食塩・アルコールよりも低く、安心・安全が売り物です。
- 油分などの有機物を分解除去する特長がすすぎ性を良くし、節水に役立ちます。
- 浸漬（ドブ漬け）洗浄・スプレー噴射・自動洗浄機、超音波洗浄機、自動食器洗浄機による洗浄剤に最適です。汚れ落としの場面によってはスチーム洗浄、高圧洗浄にご使用いただけます。
- 被洗物の表面残渣を無くし、乾燥時間の短縮・光沢復元・防錆作用がEco21-Kの特長です。



株式会社ケー・アル・アイ